

専門演習Ⅱ (韓国) (通年・4単位)

しん みんじく
申明直

授業内容(主題と到達目標)

「専門演習Ⅱ」では、韓国小説・映画シナリオ等の文学作品を、東アジアの観点から考察する。特に最近の韓国現代文学作品に表れている「東アジア市民」と「共生」にフォーカスを合わせて、韓国文学作品を分析する。

このため、まず「専門演習Ⅰ」で、テーマ別に調査研究した課題、(1) 韓国伝統文化、(2) 南北分断と友愛、(3) 女性・ジェンダー、(4) アクションロマン、(5) ラブロマン、(6) マイノリティ、(7) 現代史・社会に関する韓国小説・映画シナリオ等について、韓国だけではなく東アジアに視野を拡大してみる事が可能である。

グローバル化は経済現象だけではなく、社会・文化の全般的な現象だといえる。韓国文学・文化を通して、東アジアのローカル、ナショナル、トランスナショナルの諸層位の文化を把握する。

卒業論文の準備と共に、韓国社会・文化と東アジアの社会・文化との関連性を考察する。日韓関係を超え、東アジア市民としての共生を探る。

授 業 計 画

第1回目：ガイダンス

第2回目～4回目

：関連作品に関する説明 (テーマ半分)

：卒業論文の書き方の説明

第5回目～9回目

：選択した作品に関する調査研究発表 (1)

第10回目：中間まとめ

第11回目～14回目

：選択した卒論テーマに関する調査研究発表 (2)

第15回目：前期のまとめ

第1回目：ガイダンス

第2回目～4回目

：関連作品に関する説明 (テーマ半分)

：卒業論文の書き方の説明

第5回目～9回目

：選択した作品に関する調査研究発表 (1)

第10回目：中間まとめ

第11回目～14回目

：選択した卒論テーマに関する調査研究発表 (2)

第15回目：後期のまとめ

関 連 す る 科 目

韓国文学概論Ⅰ・Ⅱ、韓国現代文学講読Ⅰ・Ⅱ、専門演習Ⅰ

成 績 評 定 の 方 法

発表、レポート、出席、小テスト、定期試験などによって総合的に評価する。

テ キ ス ト

『韓国文学ノート』(申明直 他、白帝社、2008年)

販 売 所

丸善プラザ

参 考 文 献

- ・『他者の権利』(セイラ・ベンバビブ、法政大学出版社、2006年)
- ・『入門・世界システム分析』(I.ウォーラーズテイン、藤原書店、2006年)
- ・『在日朝鮮人女性文学論』(金堯我、作品社、2004年)
- ・『韓国文学はどこから来たのか』(李在銑、白帝社、2005年)
- ・『風の丘を越えて－西便制』(李清俊、早川書房、1994年)
- ・『新編 春香伝』(李殷直、高文研、2002年)
- ・『猟奇的な彼女』(キム・ホシク、日本テレビ放送網、2003年)等